

平成 29 年度第 6 回運営委員会議事録

- 日 時：平成 29 年 12 月 8 日（金）15:00～16:30
- 場 所：鶴ヶ島市市民活動推進センター
- 出 席：鈴木勝行、木内勝司、山本実穂、浅井敬三、佐藤英人、宮崎弘子
- 議 長：鈴木勝行
- 書 記：宮崎弘子

■資料

- ①次第
- ②第 22 回荒川流域ネットワークシンポジウム（案）
- ③菅間堰魚道の越流流速及び隔壁落差についての調査結果表（5 月 4 日）
- ④菅間堰魚道下流での四手網による調査結果表（4 月 30 日～5 月 27 日）

■協議内容

1. 第 22 回シンポジウム開催について

- ・市民と行政の連携による里川の生態系復元
- ・3 月 17 日(土)13 時～16 時 30 分に、国立女性教育会館 101 研修室(定員 99 人)で開催
 - ㊦プロジェクター、スクリーン、マイク、音響は備付けのもの利用
 - ㊧会場は午前・午後とも予約済み
 - ➡12/11、国立女性教育会館に電話にて再確認（宮崎）。

・開催内容（配布資料による）

10:30 スタッフ集合

12:30 受け付け開始 13:00 開会挨拶

13:05～14:40 活動報告

① 菅間堰魚道の標識アユ遡上調査結果報告(金澤 光さん)45 分

② 全国一斉水質調査の意義について

全国水質調査事務局佐川公一さん（20 分）《未定》

③ 地域流域団体からの河川における取組み発表（30 分）

◆育てる会 国峯修さん《未定》

◆熊谷の環境を考える連絡協議会 町田直昭さん《未定》

◆東洋大学 小瀬博之さん《未定》

➡未定者については、鈴木代表が連絡を取り確定していくことを確認。

14:40～15:00 事業報告

① 「川の国埼玉はつらつプロジェクト」での魚道設置事業について

埼玉県東松山農林振興センター事業担当 阿部靖広さん

15:00～15:20 休憩

15:20～16:30 みずかけ“サ”論

テーマ：里川復活に向けた市民・行政・漁協の協力体制について

コーディネーター：木内勝司

16:30 終了

2. 標識アユの遡上調査について

- ・今年度の調査報告書を作成中。
- ・次年度もこれまでと同様に実施する。
- ・次年度は入間川に加えて、越辺川・都幾川も調査対象となる。

➡魚道の管理について意見交換を行う。

多摩川での魚道管理についての情報を、比企川づくり協議会の渡辺さんから教えてもらい、シンポジウムの水かけ“サ”論につなげる。

3. 助成金の経過と次年度の申請について

《サイサン基金》担当：鈴木

- ・サイサン環境保全基金の報告書を作成中。
- ・次年度も今年度と同様にサイサン基金に申請予定。

《セブンイレブン記念財団》

- ・セブンイレブン記念財団への助成申請は断念した。

《武州・入間川プロジェクト助成金》担当：宮崎

- ・29年度報告書作成にとりかかる。(3月末日締切り)
- ・30年度も申請の予定(3月16日締切り)

申請内容については、今後、検討する。

4. その他

- ・鳩山倉庫移転について

はとやま環境フォーラムの倉庫確保の状況をみながら進める。

◆次回運営委員会

1月24日(水) 14:00~16:00、鶴ヶ島市市民活動推進センター

以上

【追記】

運営委員会終了後、振り返りの会(11/8)で会員になられた佐藤英人さんから、水質調査 Google マップの改善に向けての試行について提案をいただきました。データが揃えさえすれば時系列グラフの表示が可能とのこと。次回運営委員会で、詳しい説明を聞きたいと思いました。(宮崎)